

令和4年 全国安全週間 社長メッセージ

現場で働く皆さん、毎日ご苦労様です。

今年も7月1日から7日まで「安全は 急がず焦らず怠らず」をスローガンに全国安全週間が行われます。

安全週間にあたり、皆さんの担当現場で次の3点を必ず実行して下さい。

① 現地 KY の徹底

工事管理者や職長は、危険作業では作業前に必ず、実際に作業する人と一緒に現地を確認すること。

② 現場のルールを守る・守らせる・理解させる

工事管理者や職長は、全作業員に対し、現場のルールや現場の特性を周知すること。

③ 不安全行動をしない・させない・見逃さない

仲間や他職に迷惑をかける行動はしない、させないこと。

不安全行動や横着行為を見たら、必ず声をかけること。

災害が発生した場合には、元請工事担当者・一次専門工事業者は「現地」を確認していたのか、作業を指示する者・作業を実施する者は、現地の「危険源」を確認していたかなどが問われます。当社は、元請や一次専門工事業者として多くの現場に入場しています。重大な責任のある立場であることを再認識してください。

特に、『台車』や『墜落』などの類似災害を絶対に起こさぬよう、当社の安全衛生スローガン『立場、持ち場で「当事者意識をもった先手管理」を実践しよう』を強い決意をもって実行しましょう。

安全週間だからこそ、

1. 絶対に事故を起こさない（全員）
2. 絶対に事故を起こさせない（管理社員・職長・作業リーダー）
3. 絶対にけが人を出さない（全員）

上記3項目を全従業員一人ひとりが強く意識するとともに、毎日の朝礼時に、自分の作業に潜んでいる危険を予測して発表してください。自分の身は自分で守る、仲間の身は皆で守る、という意識を持って、災害防止に努めて下さい。

誇りと責任を持って、安全活動に取り組みましょう。ご安全に！

令和4年7月1日

株式会社CROSS
代表取締役 佐野 勝彦